

平成29年度
第2回

岡山県 医療勤務環境改善 支援センター講習会

平成29年11月26日（日）
13：00～15：00 岡山県医師会館4階 401会議室

講演1：子育て支援・介護支援なども含めた ワークライフバランスの多軸的な展開



【ご講演内容】

講師：宮島 裕子 先生
笠岡第一病院 副理事長（小児科）

病院の医療現場は24時間365日稼働で、予測のできない事態に日々対応を迫られる業務の積み重ねです。私共は岡山県西南の少子高齢化の厳しい笠岡市で27診療科148病床・1日外来患者数485人・職員数380人の中小病院です。労働人口が少ない地域で幅広い年代の各職種のスタッフが協力して業務を作り込んでゆくには多様なワークライフバランス対応の勤務環境が求められます。（1）個人ライフステージ軸（子育て支援、介護支援など）（2）個人スキルアップ軸（資格、リフレッシュなど）（3）医療機関軸（4）地域社会貢献軸など多軸的な活動と対応で自分育てと病院の展開を目指してきました。25年を経た子育て支援活動を中心に私共の医療勤務環境をご紹介します。

講演2：働くひとの立場にたったWLB 一減らす仕事と増やす仕事一



講師：保科 英子 先生
岡山大学病院 看護研究・教育センター長 教授



岡山県医師会

〒700-0024
岡山市北区駅元町19-2

TEL:086 (250) 5111
FAX086 (251) 6622
Eメール: hori_n@po.okayama.med.or.jp

医療機関名

	氏名	職種
1		
2		
3		

参加をご希望の方はFAXにて11月20日（月）までに岡山県医師会までお申し込みください。
会員専用駐車場は台数が限られておりますので、公共交通機関にてお越しいただけますようお願いいたします。